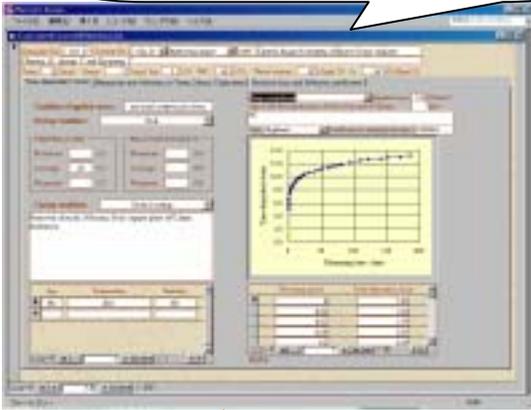


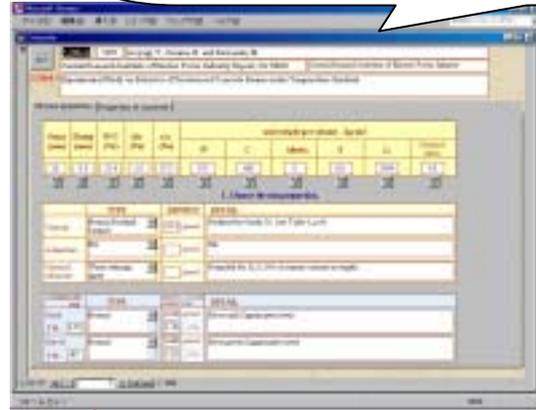
コンクリートのクリープ・収縮のデータベース利用マニュアル

1. 操作説明

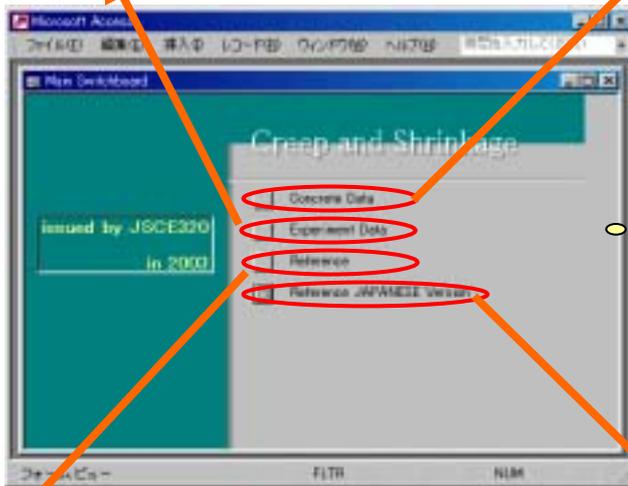
実験データの画面。ひずみデータ、養生、応力履歴、温度湿度履歴、計測方法、供試体、拡散係数および水分損失量などが表示される。



コンクリートデータの画面。コンクリートの配合、使用材料、コンクリートの強度特性が表示される。配合や、配合から実験データを検索することができる。



メイン画面。起動すると最初に表示される。



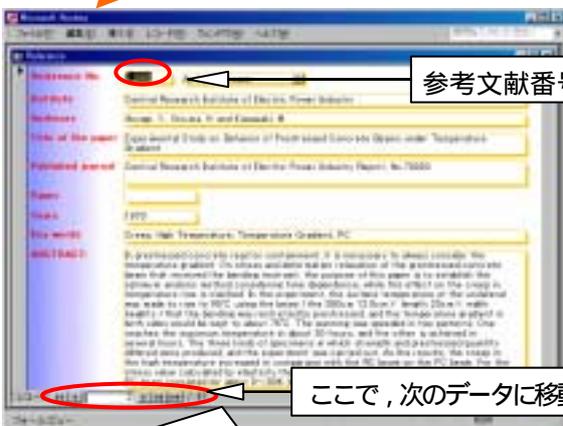
記号の意味

C_001

文献番号

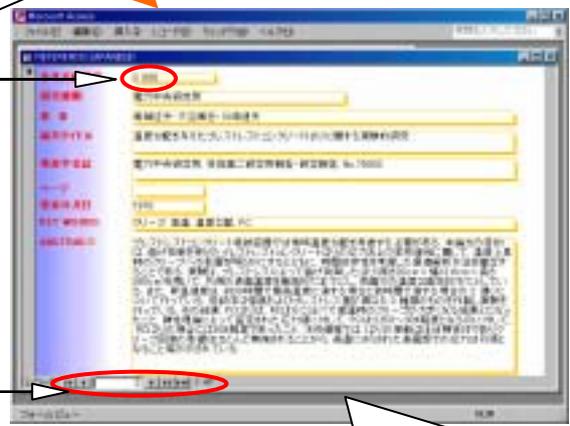
C:クリープ
S:乾燥収縮
CS:クリープおよび乾燥収縮

参考文献番号



文献データ(英語)の画面。研究機関、著者、論文タイトル、発表学会誌、発行年、キーワード、要旨が英語で表示される。

ここで、次のデータに移動させる。



文献データ(日本語)の画面。研究機関、著者、論文タイトル、発表学会誌、発行年、キーワード、要旨が日本語で表示される。

2. コンクリートデータ画面

Concrete

Concrete No. 002-A 1800 Ohno, H., Asaga, Y. et al. (CRERI report, No. 98204) Central Research Institute of Electric Power Industry Analytical Investigation on Cracking Behaviors in Concrete Lining of Shield Tunnels for Underground Transmission Line

unit weight per volume - kg/m³

W	C	Admix.	S	G	Others
17	619	1.1	103	313	

TYPE DENSITY (kg/m³)

TYPE	DENSITY (kg/m ³)	STANDARD
Normal Portland Cement	3.10	kg/m ³
Water		kg/m ³
Aggregate		kg/m ³

ここに、データを移動させる。

ここに、収められているデータ数が表示される

ここをクリックすると、配合を検索して絞り込むことができる。詳細は次頁で。

ここをクリックすると、配合の実験データが検索され、表示される。

ここをクリックすると、コンクリートの強度特性が表示される。

ここに、同じ配合の実験データの数が表示される。

3. 実験データ画面

The diagram illustrates the experimental data screen with several callouts explaining its components:

- 記号の意味 C_001_01**: Explains the meaning of the code C_001_01, where 'C' stands for Creep (クリープ) and 'S' for Drying Shrinkage (乾燥収縮). The code is split into '文献番号' (Literature Number) and '実験番号' (Experiment Number).
- 記号の意味 C_001-A**: Explains the meaning of the code C_001-A, where 'C' stands for Creep (クリープ) and 'S' for Drying Shrinkage (乾燥収縮). The code is split into '文献番号' (Literature Number), '配合番号' (Mixing Number), and '実験番号' (Experiment Number).
- 実験番号**: Points to the experiment number field in the software interface.
- コンクリート番号**: Points to the concrete number field in the software interface.
- ここをクリックすると、時間による収縮ひずみ、実験温度、実験湿度、養生方法、載荷時材齢、乾燥開始材齢が表示される。**: A callout pointing to a button that displays shrinkage strain over time, experimental temperature, experimental humidity, curing method, loading age, and drying start age.
- ここをクリックすると、計測の詳細や温度履歴および応力履歴が表示される。**: A callout pointing to a button that displays measurement details, temperature history, and stress history.
- ここをクリックすると、水分損失および拡散係数が表示される。**: A callout pointing to a button that displays water loss and diffusion coefficient.
- ここに、収められているデータ数が表示される。**: A callout pointing to a button that displays the number of data points stored.
- ここで、データを移動させる。**: A callout pointing to a button used for moving data.
- ここをクリックすると、供試体の詳細が表示される。**: A callout pointing to a button that displays detailed information about the specimen.

4. データの抽出機能

(例) 単位水量 150~180kg で、水セメント比が 20~30%の配合を抽出する。

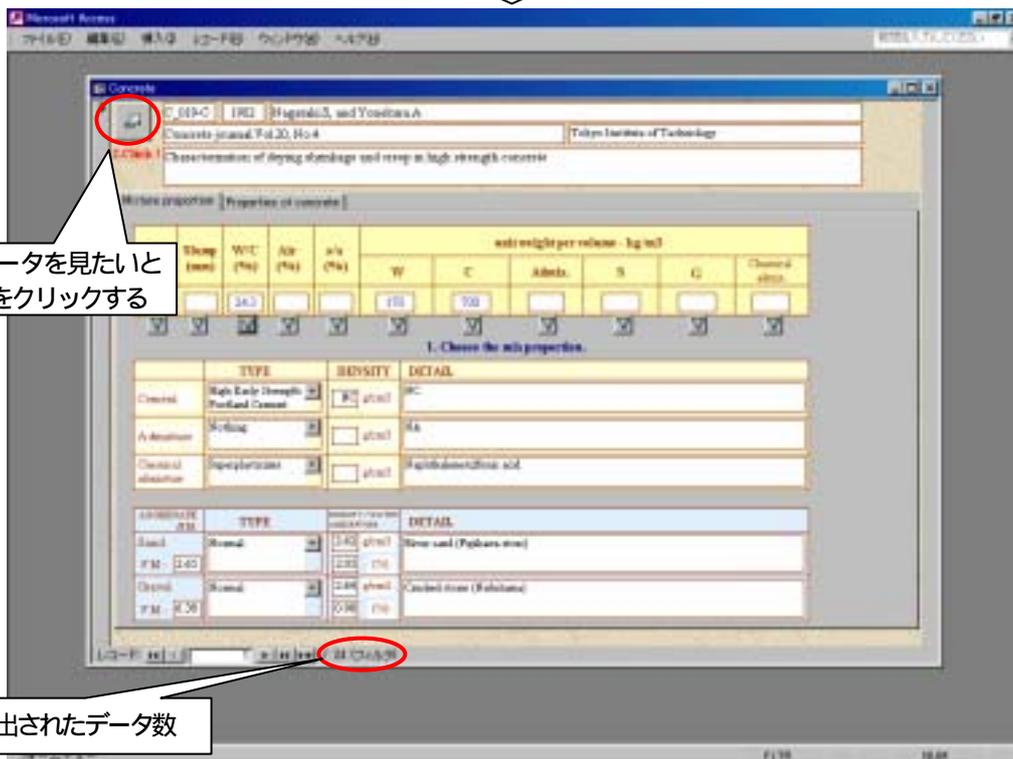
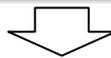
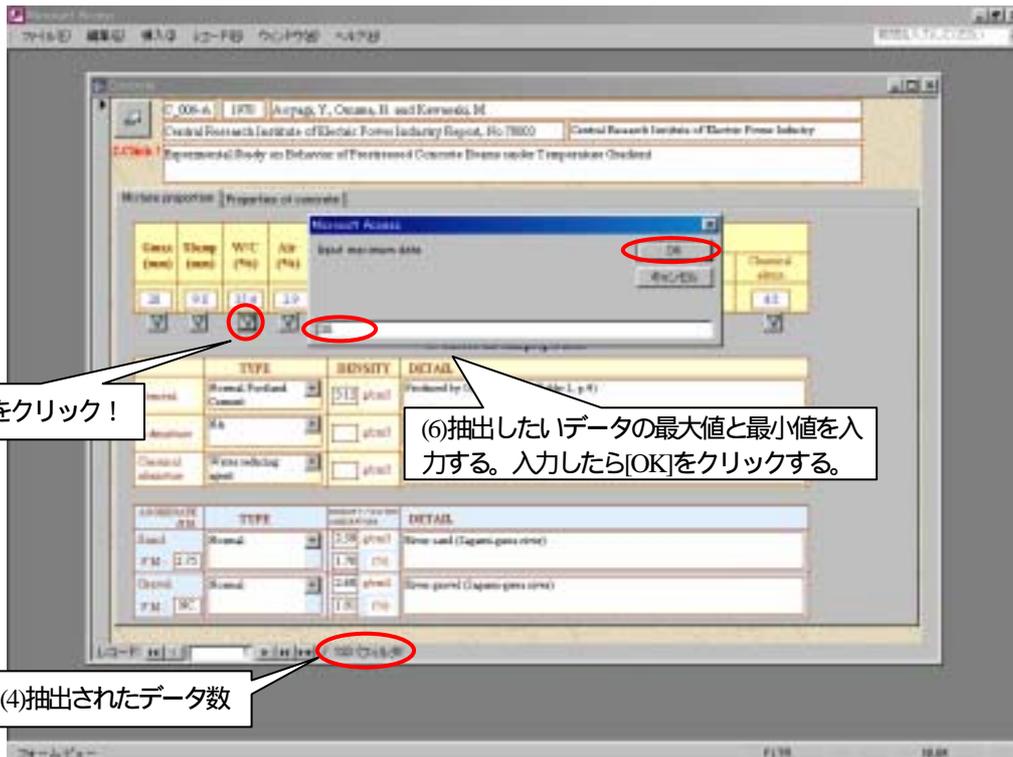
操作方法

- (1) メイン画面で[Concrete data]をクリックする。
- (2) 配合表の単位水量の下のアイコンをクリックする。
- (3) 抽出したいデータの最小値を聞いてくるので「150」と入力して、[OK]をクリックする。次に抽出したいデータの最大値を聞いてくるので「180」と入力して、[OK]をクリックする。
- (4) ウィンドウの下の部分に条件に該当したデータの数が表示される。
- (5) 配合表の水セメント比の下のアイコンをクリックする。
- (6) 抽出したいデータの最小値を聞いてくるので「20」と入力して、[OK]をクリックする。次に抽出したいデータの最大値を聞いてくるので「30」と入力して、[OK]をクリックする。
- (7) ウィンドウの下の部分に条件に該当したデータの数が表示される。
- (8) 選んだ配合の実験データを見る場合は左上のアイコンをクリックする。

(1)ここをクリック！

(2)ここをクリック！

(3)抽出したいデータの最大値と最小値を入力する。入力したら[OK]をクリックする。



コンクリートのクリープ・収縮のデータベースの利用に関する規則

平成 10 年 11 月 1 日

土木学会 クリープ・収縮研究小委員会

(目的)

この規則は、土木学会クリープ・収縮研究小委員会(以下、「本小委員会」という。)により作成されたコンクリートのクリープと乾燥収縮のデータベース(以下、「本データベース」という。)の利用について必要な事項を定めることを目的とする。

(利用の定義)

本データベースの利用(以下、「利用」という。)とは、本データベースのデータおよび本データベースの検索プログラムを用いることをいう。

(利用者)

本データベースを利用することのできる者(以下、「利用者」という。)に関する制限はない。

(利用にあたっての遵守事項)

利用者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

営利を目的とした使用を行わないこと。

著作権を侵害しないこと。

検索結果をいかなる媒体によっても検索者以外へ配布しないこと。

(利用にともなう責任)

本データベースを利用することにより発生するいかなる問題に対しても本小委員会はその責を負わない。

(著作権)

本データベースの著作権は本小委員会が有する。

附則 この規則は、平成 11 年 3 月 1 日から施行する。